

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2016年5月13日(当初設定日)から無期限です。
運用方針	安定的な分配と信託財産の成長を図ることを目的に運用を行います。
主要投資対象	①ピクテ円インカム・セレクト・ファンドⅡ(適格機関投資家専用) 受益証券 ②ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド受益証券
運用方法	①投資信託証券への投資を通じて、主に日本を含む世界各国の債券や株式等に投資します。 ②当該投資信託は、外貨建資産について原則として為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図るものとします。
主な投資制限	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託の受益証券以外の有価証券への直接投資は行いません。 ③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②収益分配金額は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。



PICTET

1805

## ピクテYENアセット・アロケーション・ファンド (毎月分配型) 愛称：円資産プラス

### 運用報告書(全体版)

第43期(決算日2019年12月16日) 第46期(決算日2020年3月16日)  
第44期(決算日2020年1月15日) 第47期(決算日2020年4月15日)  
第45期(決算日2020年2月17日) 第48期(決算日2020年5月15日)

#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、「ピクテYENアセット・アロケーション・ファンド(毎月分配型)」は、2020年5月15日に第48期の決算を行いましたので、第43期から第48期までの運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

### ピクテ投信投資顧問株式会社

東京都千代田区丸の内2-2-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：[www.pictet.co.jp](http://www.pictet.co.jp)

## ■最近5作成期の運用実績

	決算期	基準価額			投資信託証券 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		
第4 作成期		円	円	%	%	百万円
	19期(2017年12月15日)	9,550	20	△0.0	98.4	204
	20期(2018年1月15日)	9,317	20	△2.2	99.0	183
	21期(2018年2月15日)	9,096	20	△2.2	98.4	179
	22期(2018年3月15日)	9,198	20	1.3	98.4	181
	23期(2018年4月16日)	9,217	20	0.4	99.0	181
第5 作成期	24期(2018年5月15日)	9,223	20	0.3	98.8	180
	25期(2018年6月15日)	9,188	20	△0.2	98.7	180
	26期(2018年7月17日)	9,313	20	1.6	98.8	181
	27期(2018年8月15日)	9,277	20	△0.2	99.0	191
	28期(2018年9月18日)	9,190	20	△0.7	98.7	172
	29期(2018年10月15日)	9,067	20	△1.1	99.0	170
第6 作成期	30期(2018年11月15日)	9,167	20	1.3	102.2	163
	31期(2018年12月17日)	9,241	20	1.0	98.6	164
	32期(2019年1月15日)	9,162	20	△0.6	98.5	162
	33期(2019年2月15日)	9,308	20	1.8	98.5	165
	34期(2019年3月15日)	9,390	20	1.1	99.0	162
	35期(2019年4月15日)	9,365	20	△0.1	99.0	167
第7 作成期	36期(2019年5月15日)	9,380	20	0.4	97.6	170
	37期(2019年6月17日)	9,589	20	2.4	104.7	157
	38期(2019年7月16日)	9,583	20	0.1	99.0	179
	39期(2019年8月15日)	9,732	20	1.8	98.9	205
	40期(2019年9月17日)	9,695	20	△0.2	99.0	156
	41期(2019年10月15日)	9,735	20	0.6	98.6	150
第8 作成期	42期(2019年11月15日)	9,588	20	△1.3	99.0	157
	43期(2019年12月16日)	9,552	20	△0.2	98.8	151
	44期(2020年1月15日)	9,648	20	1.2	98.8	157
	45期(2020年2月17日)	9,945	20	3.3	93.2	167
	46期(2020年3月16日)	9,282	20	△6.5	100.0	138
	47期(2020年4月15日)	9,378	20	1.2	93.8	138
	48期(2020年5月15日)	9,250	20	△1.2	99.4	136

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

## ■当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		投資信託証券 組入比率
			騰落率	
第43期	(期首)2019年11月15日	円 9,588	% -	% 99.0
	11月末	9,601	0.1	99.0
	(期末)2019年12月16日	9,572	△0.2	98.8
第44期	(期首)2019年12月16日	9,552	-	98.8
	12月末	9,628	0.8	98.4
	(期末)2020年1月15日	9,668	1.2	98.8
第45期	(期首)2020年1月15日	9,648	-	98.8
	1月末	9,907	2.7	99.0
	(期末)2020年2月17日	9,965	3.3	93.2
第46期	(期首)2020年2月17日	9,945	-	93.2
	2月末	9,888	△0.6	98.9
	(期末)2020年3月16日	9,302	△6.5	100.0
第47期	(期首)2020年3月16日	9,282	-	100.0
	3月末	9,290	0.1	98.7
	(期末)2020年4月15日	9,398	1.2	93.8
第48期	(期首)2020年4月15日	9,378	-	93.8
	4月末	9,413	0.4	99.0
	(期末)2020年5月15日	9,270	△1.2	99.4

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は各期首比です。

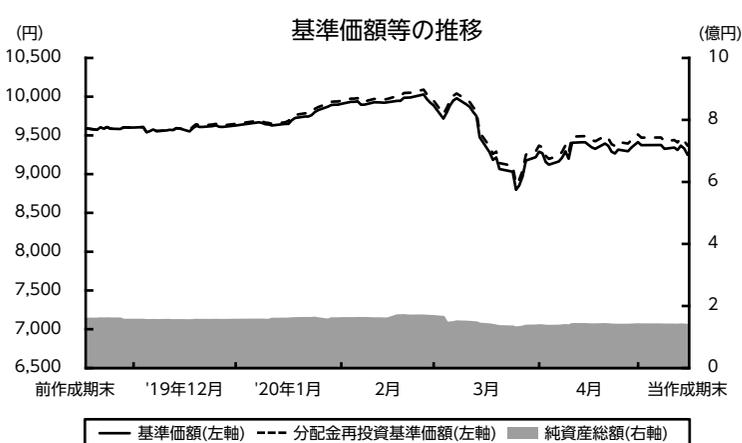
(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

## ■当作成期中の運用状況と今後の運用方針（2019年11月16日から2020年5月15日まで）

### 1. 基準価額等の推移

当作成期の分配金再投資基準価額\*は、2.3%の下落となりました。

\*「分配金再投資基準価額」は、購入時手数料等を考慮せず、税引前分配金を再投資した場合の評価額を表します。以下同じ。



### ○基準価額の高値・安値

決算期	期首	期中高値	期中安値	期末
第43期	19/11/15	19/12/2	19/12/3	19/12/16
	9,588円	9,608円	9,538円	9,572円
第44期	19/12/16	20/1/6	19/12/17	20/1/15
	9,552円	9,670円	9,590円	9,668円
第45期	20/1/15	20/2/17	20/1/16	20/2/17
	9,648円	9,965円	9,693円	9,965円
第46期	20/2/17	20/2/25	20/3/16	20/3/16
	9,945円	10,029円	9,302円	9,302円
第47期	20/3/16	20/4/13	20/3/24	20/4/15
	9,282円	9,410円	8,799円	9,398円
第48期	20/4/15	20/4/30	20/4/23	20/5/15
	9,378円	9,413円	9,266円	9,270円

(注) 各期末の基準価額は分配金込みです。

### ◇主な変動要因

- 下落↓ ・実質的に組入れている株式の価格が下落したこと
- 下落↓ ・為替ヘッジコスト
- 上昇↑ ・実質的に組入れている国債の価格が上昇したこと
- 上昇↑ ・実質的に組入れている国債や株式からの利金・配当収入

### 2. 投資環境

- ・世界の国債市場は、前作成期から12月にかけては、米連邦準備制度理事会（FRB）が追加金融緩和に対する慎重な姿勢を示したことや米中貿易交渉の進展期待が高まり、投資家のリスク回避姿勢が後退したことなどを背景に、下落（利回りは上昇）しました。しかし、1月から3月上旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大による実体経済への悪影響が懸念されたことなどを背景に、大幅に上昇（利回り低下）しました。その後当作成期末にかけては、新型コロナ対策のための財政支出拡大に伴う国債増発などへの懸念から一時的に下落（利回りは上昇）しましたが、FRBや欧州中央銀行（ECB）が緊急措置として国債購入の増額や流動性供給策を公表したことなどから上昇（利回りは低下）に転じました。期を通じてみれば、世界の国債市場は上昇（利回りは低下）しました。
- ・世界の株式市場は、前作成期末から12月にかけては、米中が貿易協議について第一段階の合意に至るとの期待が高まったことや英総選挙において与党保守党が勝利したことなどを背景に上昇しまし

た。1月後半には、中国において新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され、一時株価が軟調な局面もありましたが、2月前半に、中国国内における新型コロナウイルスの感染拡大ペースに鈍化の兆しがみられたことなどから株価は持ち直す展開となりました。2月後半から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大が世界各国に広がったことで世界経済への悪影響などが意識され、大幅に下落する展開となりました。その後当作成期末にかけては、各国政府や中央銀行による景気下支え策への期待などから上昇しましたが、期を通じてみれば世界の株式市場は下落となりました。

### 3. 組入状況

以下の投資信託証券への投資を通じて、主に日本を含む世界各国の債券や株式等に投資しました。

投資先ファンド	組入比率		当作成期騰落率
	前作成期末	当作成期末	
ピクテ円インカム・セレクト・ファンドⅡ (適格機関投資家専用)	69.1%	70.3%	+2.5%
PGSF-グローバル・ユーティリティーズ・ エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド	29.9%	29.1%	-13.8%

(注) “PGSF”は「ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド」の略称です。以下同じ。騰落率は分配金を再投資したものと計算しています。

#### 投資先ファンドの組入状況

##### <ピクテ円インカム・セレクト・ファンドⅡ (適格機関投資家専用)>

世界主要国のソブリン債券を実質的な主要投資対象としてまいりました。投資にあたっては、発行体の信用格付を考慮したうえで、円インカム\*が相対的に高いソブリン債券に着目し、投資を行ってまいりました。

\*「円インカム」とは、円建てソブリン債券はその金利水準を指し、外貨建てソブリン債券は委託者が一定の条件で独自に算出した為替ヘッジに係るコストを控除した金利水準を指します。

外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替リスクの低減を図りました。

#### ◇国別組入比率

国名	組入比率
ノルウェー	32.8%
スペイン	31.0%
シンガポール	30.5%

#### ◇信用格付別組入比率

信用格付	組入比率
AAA格	63.2%
AA格	—
A格	31.0%
BBB格	—
BB格	—
B格	—
CCC格以下	—
無格付	—

(注) 組入比率は当該投資先ファンドが組入れているマザーファンドにおける純資産総額に対する評価額の割合です。

<PGSF－グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド>

高配当利回りの世界の公益株を主要投資対象としてまいりました。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図りました。

◇組入上位5カ国・地域

国名	組入比率
米国	65.0%
英国	6.7%
イタリア	6.5%
ドイツ	6.2%
カナダ	6.0%

◇組入上位5業種

業種名	組入比率
電力	55.0%
総合公益事業	31.9%
石油・ガス・消耗燃料	3.5%
水道	2.0%
陸運・鉄道	1.6%

◇組入上位10銘柄

銘柄名	国名	業種名	組入比率
センプラ・エナジー	米国	総合公益事業	4.8%
ネクステラ・エナジー	米国	電力	4.7%
ドミニオン・エナジー	米国	総合公益事業	4.4%
ファーストエナジー	米国	電力	4.4%
ナショナル・グリッド	英国	総合公益事業	4.3%
イタリア電力公社	イタリア	電力	4.3%
エクセロン	米国	電力	4.0%
イベルドローラ	スペイン	電力	3.9%
エンタジー	米国	電力	3.6%
アメリカン・エレクトリック・パワー	米国	電力	3.6%

(注) 組入比率は当該投資先ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

#### 4. 収益分配金

当作成期中の収益分配は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して決定しました。各決算期の分配金の計算過程につきましては、13ページをご覧ください。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

#### ◇分配金および分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
	自 2019年11月16日 至 2019年12月16日	自 2019年12月17日 至 2020年1月15日	自 2020年1月16日 至 2020年2月17日	自 2020年2月18日 至 2020年3月16日	自 2020年3月17日 至 2020年4月15日	自 2020年4月16日 至 2020年5月15日
当期分配金	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率)	0.209	0.207	0.201	0.215	0.213	0.216
当期の収益	20	20	20	20	20	20
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,292	1,306	1,320	1,331	1,346	1,359

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注3) この様式で示される「当期の収益」は、当ファンドが投資する投資先ファンドからの分配金を受取った場合、実質的に「当期の収益以外」の原資が含まれて表示されることがあります。

## 5. 今後の運用方針

### (1) 投資環境

世界の国債市場においては、米国では新型コロナウイルスの感染拡大による経済への影響が深刻化、失業率は急上昇し経済成長率も大幅な減速が見込まれます。これに対し財政政策とFRBによる事実上無制限の国債購入など対応策を積極化させており、景気動向と追加的な政策との綱引きとなる展開が続く見込みです。そのような中、米10年国債利回りは新型コロナウイルスの動向次第ながら、現状水準を中心に上下に変動する展開を想定しています。欧州ではユーロ圏内で相対的に経済規模が大きいイタリアやスペインなどで新型コロナウイルスの感染が深刻でした。都市封鎖は解除の方向ながら、経済への影響は当面続く見込みです。ECBの金融政策や各国の財政政策に景気下支えは期待されますが、ユーロ圏全体の財政政策の拡大には懸念点も見られます。このような環境の中、独10年国債利回りは新型コロナウイルスの動向次第ながら、現状水準から上下に大きく変動する展開を想定しています。

公益セクターの事業環境は、中長期的には世界的に電力などの需要拡大が予想されており、良好との見方には変わりありません。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による景気後退懸念を背景に今後も市場の値動きが大きくなることが想定されますが、市場の不透明感が高まるなかで株価が調整した場合には、中長期的な投資機会を提供するとみています。また、こうした環境下では、収益や配当の見通しがしっかりした公益銘柄への注目度が高まるとみられます。

### (2) 投資方針

投資信託証券への投資を通じて、主に日本を含む世界各国の債券や株式等に投資します。当該投資信託は、外貨建資産について原則として為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図るものとします。

※投資先ファンドの主な投資方針につきましては、14、17ページをご覧ください。

## ■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当作成期(第43期～第48期) (2019年11月16日～2020年5月15日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	9,621円	—	作成期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	32円 (2)	0.334% (0.022)	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(29)	(0.301)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価
(受託会社)	(1)	(0.011)	・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	3	0.027	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(監査費用)	(3)	(0.027)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	・その他は、信託事務の処理等に要する諸費用
合計	35	0.361	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

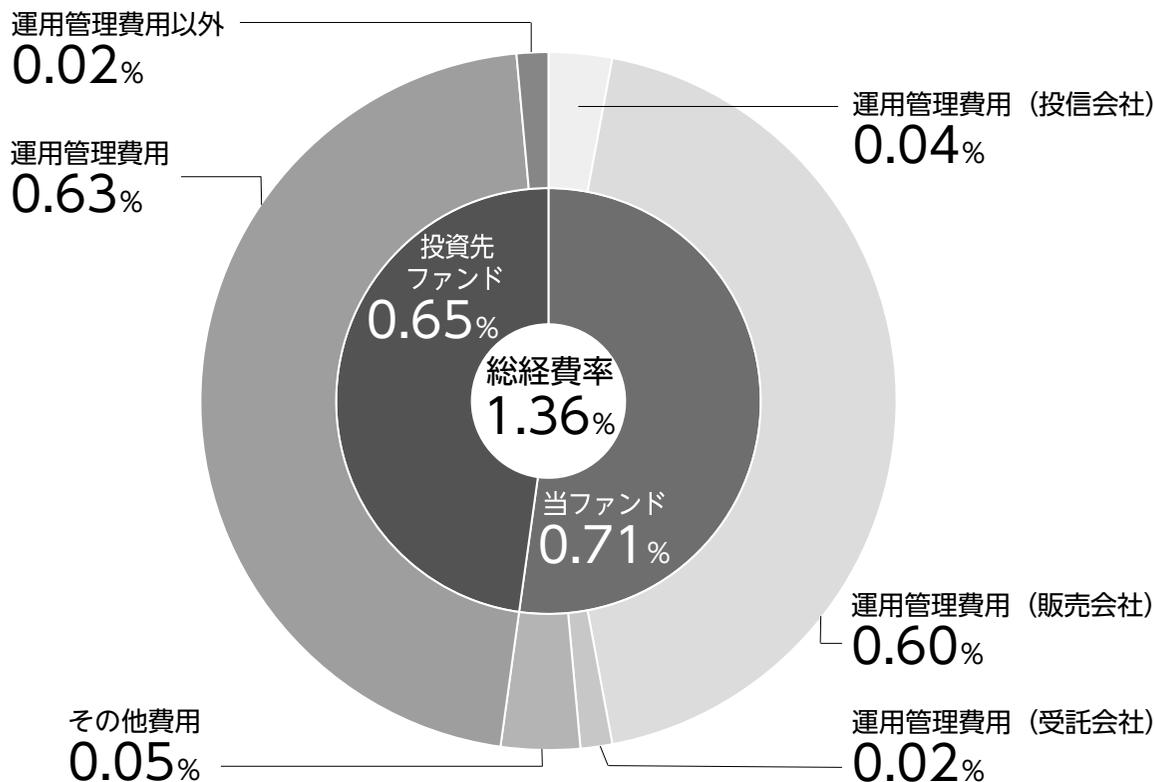
(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては後掲「組入投資信託証券の内容」に表示することとしています。

(注4) 各金額の円未満は四捨五入しています。

## (参考情報)

### ○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口あたり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）**は1.36%です。



総経費率 (①+②+③)	1.36%
①当ファンドの費用の比率	0.71%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.63%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.02%

(注1) ①の費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券です。

(注5) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■**当作成期中の売買および取引の状況** (2019年11月16日から2020年5月15日まで)

投資信託受益証券、投資証券

決算期		第43期～第48期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ピクテ円インカム・セレクト・ファンドⅡ (適格機関投資家専用)	□	千円	□	千円
		39,668,631	34,940	55,139,791	49,000
外国	邦貨建 PGSF-グローバル・ユーティリティーズ・ エクイティ・カレンシー・ヘッジドファンド	4,685	23,310	4,430	22,960

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■**利害関係人との取引状況等** (2019年11月16日から2020年5月15日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■**自社設定投資信託受益証券等の状況等** (2019年11月16日から2020年5月15日まで)

該当事項はありません。

■**特定資産の価格等の調査** (2019年11月16日から2020年5月15日まで)

該当事項はありません。

■**組入資産の明細** (2020年5月15日現在)

邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第7作成期末 (第42期末)	第8作成期末 (第48期末)		
	口数	口数	評価額	比率
ピクテ円インカム・セレクト・ファンドⅡ (適格機関投資家専用)	□	□	千円	%
	123,792,512	108,321,352	96,081	70.3
PGSF-グローバル・ユーティリティーズ・ エクイティ・カレンシー・ヘッジドファンド	8,703	8,958	39,811	29.1
合計	123,801,215	108,330,310	135,893	99.4

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切り捨てています。

## ■投資信託財産の構成 (2020年5月15日現在)

項目	第8作成期末(第48期末)	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 135,893	% 98.7
コール・ローン等、その他	1,767	1.3
投資信託財産総額	137,660	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年12月16日)、 (2020年1月15日)、 (2020年2月17日)、 (2020年3月16日)、 (2020年4月15日)、 (2020年5月15日)現在

項目	第43期末	第44期末	第45期末	第46期末	第47期末	第48期末
<b>(A)資産</b>	<b>152,989,691円</b>	<b>158,329,070円</b>	<b>168,804,866円</b>	<b>140,876,901円</b>	<b>139,280,404円</b>	<b>137,660,260円</b>
コール・ローン等	2,995,964	3,044,238	11,822,384	1,770,337	8,258,441	997,258
投資信託受益証券(評価額)	149,993,727	155,284,832	156,329,021	138,246,564	130,351,963	135,893,002
未収入金	-	-	330,000	860,000	670,000	770,000
未収配当金	-	-	323,461	-	-	-
<b>(B)負債</b>	<b>1,247,083</b>	<b>1,237,172</b>	<b>1,040,175</b>	<b>2,574,960</b>	<b>376,681</b>	<b>978,915</b>
未払金	-	820,000	-	2,190,000	-	600,000
未払収益分配金	317,721	325,637	337,393	297,993	296,231	295,513
未払解約金	834,361	46	599,154	-	-	945
未払信託報酬	87,804	84,550	95,758	80,381	74,338	76,212
未払利息	8	8	32	4	22	2
その他未払費用	7,189	6,931	7,838	6,582	6,090	6,243
<b>(C)純資産総額(A-B)</b>	<b>151,742,608</b>	<b>157,091,898</b>	<b>167,764,691</b>	<b>138,301,941</b>	<b>138,903,723</b>	<b>136,681,345</b>
元本	158,860,783	162,818,814	168,696,625	148,996,824	148,115,926	147,756,560
次期繰越損益金△	7,118,175	△ 5,726,916	△ 931,934	△ 10,694,883	△ 9,212,203	△ 11,075,215
<b>(D)受益権総口数</b>	<b>158,860,783口</b>	<b>162,818,814口</b>	<b>168,696,625口</b>	<b>148,996,824口</b>	<b>148,115,926口</b>	<b>147,756,560口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	9,552円	9,648円	9,945円	9,282円	9,378円	9,250円

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(貸借対照表関係)

(注1) 当ファンドの第43期首元本額は163,982,364円、第43～48期中追加設定元本額は26,171,047円、第43～48期中一部解約元本額は42,396,851円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第43期末0.9552円、第44期末0.9648円、第45期末0.9945円、第46期末0.9282円、第47期末0.9378円、第48期末0.9250円です。

(注3) 元本の欠損

当作成期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は11,075,215円です。

## ■損益の状況

第43期(自2019年11月16日 至2019年12月16日) 第46期(自2020年2月18日 至2020年3月16日)  
 第44期(自2019年12月17日 至2020年1月15日) 第47期(自2020年3月17日 至2020年4月15日)  
 第45期(自2020年1月16日 至2020年2月17日) 第48期(自2020年4月16日 至2020年5月15日)

項目	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
(A)配当等収益	575,808円	571,104円	567,521円	536,823円	547,455円	563,740円
受取配当金	575,998	571,341	567,749	537,171	547,652	563,828
支払利息	△ 190	△ 237	△ 228	△ 348	△ 197	△ 88
(B)有価証券売買損益	△ 730,706	1,380,397	4,487,455	△10,019,912	1,269,546	△ 2,069,711
売 買 益	13,489	1,381,105	4,651,129	1,407,471	3,322,649	1,629,846
売 買 損	△ 744,195	△ 708	△ 163,674	△11,427,383	△ 2,053,103	△ 3,699,557
(C)信託報酬等	△ 94,993	△ 91,481	△ 103,596	△ 86,963	△ 80,430	△ 82,455
(D)当期損益金(A+B+C)	△ 249,891	1,860,020	4,951,380	△ 9,570,052	1,736,571	△ 1,588,426
(E)前期繰越損益金	△ 3,744,670	△ 4,303,586	△ 2,614,491	1,728,656	△ 7,958,815	△ 6,482,209
(F)追加信託差損益金	△ 2,805,893	△ 2,957,713	△ 2,931,430	△ 2,555,494	△ 2,693,728	△ 2,709,067
(配当等相当額)	( 9,763,577)	( 10,302,902)	( 11,714,523)	( 10,545,040)	( 10,636,311)	( 10,639,742)
(売買損益相当額)	(△12,569,470)	(△13,260,615)	(△14,645,953)	(△13,100,534)	(△13,330,039)	(△13,348,809)
(G)計(D+E+F)	△ 6,800,454	△ 5,401,279	△ 594,541	△10,396,890	△ 8,915,972	△10,779,702
(H)収益分配金	△ 317,721	△ 325,637	△ 337,393	△ 297,993	△ 296,231	△ 295,513
次期繰越損益金(G+H)	△ 7,118,175	△ 5,726,916	△ 931,934	△10,694,883	△ 9,212,203	△11,075,215
追加信託差損益金	△ 2,805,893	△ 2,957,713	△ 2,931,430	△ 2,555,494	△ 2,693,728	△ 2,709,067
(配当等相当額)	( 9,763,577)	( 10,302,902)	( 11,714,523)	( 10,545,040)	( 10,636,311)	( 10,639,742)
(売買損益相当額)	(△12,569,470)	(△13,260,615)	(△14,645,953)	(△13,100,534)	(△13,330,039)	(△13,348,809)
分配準備積立金	10,767,441	10,964,425	10,570,342	9,290,411	9,311,291	9,445,261
繰越損益金	△15,079,723	△13,733,628	△ 8,570,846	△17,429,800	△15,829,766	△17,811,409

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額をいいます。

(注4) 第43期計算期間末における費用控除後の配当等収益(480,815円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(9,763,577円)および分配準備積立金(10,604,347円)より分配対象収益は20,848,739円(10,000口当たり1,312円)であり、うち317,721円(10,000口当たり20円)を分配金額としています。

(注5) 第44期計算期間末における費用控除後の配当等収益(544,337円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(10,302,902円)および分配準備積立金(10,745,725円)より分配対象収益は21,592,964円(10,000口当たり1,326円)であり、うち325,637円(10,000口当たり20円)を分配金額としています。

(注6) 第45期計算期間末における費用控除後の配当等収益(555,887円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(11,714,523円)および分配準備積立金(10,351,848円)より分配対象収益は22,622,258円(10,000口当たり1,340円)であり、うち337,393円(10,000口当たり20円)を分配金額としています。

(注7) 第46期計算期間末における費用控除後の配当等収益(449,860円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(10,545,040円)および分配準備積立金(9,138,544円)より分配対象収益は20,133,444円(10,000口当たり1,351円)であり、うち297,993円(10,000口当たり20円)を分配金額としています。

(注8) 第47期計算期間末における費用控除後の配当等収益(523,221円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(10,636,311円)および分配準備積立金(9,084,301円)より分配対象収益は20,243,833円(10,000口当たり1,366円)であり、うち296,231円(10,000口当たり20円)を分配金額としています。

(注9) 第48期計算期間末における費用控除後の配当等収益(481,285円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(10,639,742円)および分配準備積立金(9,259,489円)より分配対象収益は20,380,516円(10,000口当たり1,379円)であり、うち295,513円(10,000口当たり20円)を分配金額としています。

## ＜分配金のお知らせ＞

当作成期中の収益分配は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して決定しました。各決算期の分配金および分配金の計算過程は以下の通りです。なお、収益分配にあてなかった留保金の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
1万口当たり分配金	20円	20円	20円	20円	20円	20円
費用控除後の配当等収益	480,815円	544,337円	555,887円	449,860円	523,221円	481,285円
費用控除後、繰越欠損金 補填後の有価証券売買等損益	0円	0円	0円	0円	0円	0円
収益調整金	9,763,577円	10,302,902円	11,714,523円	10,545,040円	10,636,311円	10,639,742円
分配準備積立金	10,604,347円	10,745,725円	10,351,848円	9,138,544円	9,084,301円	9,259,489円
分配対象収益 (1万口当たり)	20,848,739円 (1,312円)	21,592,964円 (1,326円)	22,622,258円 (1,340円)	20,133,444円 (1,351円)	20,243,833円 (1,366円)	20,380,516円 (1,379円)
分配金額 (1万口当たり)	317,721円 (20円)	325,637円 (20円)	337,393円 (20円)	297,993円 (20円)	296,231円 (20円)	295,513円 (20円)

- ◇ 分配金を再投資する場合  
お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◇ 分配金をお支払いする場合  
分配金のお支払いは、各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- ◇ 分配金は普通分配金に課税され、個人の受益者の場合、源泉徴収の税率は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）となります。（原則として、確定申告は不要です。）  
法人の受益者の場合、源泉徴収の税率は15.315%（所得税15%および復興特別所得税0.315%）となります。  
（注）当作成期末現在で適用される内容であり、税制が改正された場合等は変更される場合があります。
- ◇ 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

## ＜お知らせ＞

該当事項はありません。

## <組入投資信託証券の内容>

「ピクテYENアセット・アロケーション・ファンド（毎月分配型）」は当作成期末現在において「ピクテ円インカム・セレクト・ファンドⅡ（適格機関投資家専用）」（内国証券投資信託）受益証券および「ピクテ・グローバル・セレクト・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド」（ルクセンブルグ籍外国投資信託）クラス（HP JPY）ーJPY分配型受益証券を組入れております。以下は、当該組入投資信託証券の内容です。

### ピクテ円インカム・セレクト・ファンドⅡ（適格機関投資家専用）

形態／表示通貨	内国証券投資信託／円建て								
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界主要国のソブリン債券を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的として運用を行うことを基本とします。</li> <li>・投資にあたっては、発行体の信用格付を勘案したうえで、円インカム*が相対的に高いソブリン債券に着目し、ポートフォリオを構築します。</li> <li>※「円インカム」とは、円建てソブリン債券はその金利水準を指し、外貨建てソブリン債券は委託会社が一定の条件で独自に算出した為替ヘッジコストを控除した金利水準を指します。</li> <li>・外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替リスクの低減を図ります。</li> </ul>								
関係法人	委託会社：ピクテ投信投資顧問株式会社 受託会社：三菱UFJ信託銀行株式会社（再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行株式会社） 投資顧問会社（マザーファンド）：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ、ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド								
主な費用	信託報酬：純資産総額の年率0.66%（税抜0.6%） （内訳－税抜） <table border="1" data-bbox="336 848 1249 919"> <tr> <td>委託会社</td> <td>販売会社</td> <td>受託会社</td> </tr> <tr> <td>0.58%</td> <td>0.001%</td> <td>0.019%</td> </tr> </table> ※その他、信託財産に課される税金、監査費用、有価証券等の売買に係る手数料等の費用が信託財産から支払われます。			委託会社	販売会社	受託会社	0.58%	0.001%	0.019%
委託会社	販売会社	受託会社							
0.58%	0.001%	0.019%							
決算日	毎月10日（休業日の場合は翌営業日）								

### ■組入資産の明細（2019年12月10日現在）

#### 親投資信託残高

種類	□数	評価額
	千□	千円
ピクテ円インカム・セレクト・マザーファンド	13,375,382	17,802,633

（注）単位未満は切り捨てています。

## <参考情報>

下記は、ピクテ円インカム・セレクト・マザーファンド全体（29,531,301千円）の内容です。

### 外国（外貨建）公社債銘柄別

銘柄名	種類	利率	償還年月日	額面金額	評価額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(ユーロ)		%		千ユーロ	千ユーロ	千円
(スペイン)						
0.45% SPANISH GOVT	国債証券	0.45	2022/10/31	12,500	12,768	1,535,186
1.45% SPANISH GOVT		1.45	2027/10/31	6,800	7,413	891,308
2.35% SPANISH GOVT		2.35	2033/7/30	6,930	8,385	1,008,247
3.45% SPANISH GOVT		3.45	2066/7/30	1,230	1,942	233,492
3.8% SPANISH GOVT		3.8	2024/4/30	10,100	11,821	1,421,243
4.2% SPANISH GOVT		4.2	2037/1/31	3,150	4,816	579,107
4.85% SPANISH GOVT		4.85	2020/10/31	13,000	13,617	1,637,232
5.15% SPANISH GOVT		5.15	2044/10/31	8,120	14,998	1,803,263
5.9% SPANISH GOVT		5.9	2026/7/30	12,550	17,287	2,078,491
6% SPANISH GOVT		6.0	2029/1/31	11,510	17,290	2,078,815
小計	—	—	—	—	—	13,266,389
(デンマーク)				千デンマーククローネ	千デンマーククローネ	
0.25% DENMARK GOVT	国債証券	0.25	2020/11/15	30,000	30,273	487,092
0.5% DENMARK GOVT		0.5	2027/11/15	195,500	209,927	3,377,739
1.5% DENMARK GOVT	国債証券	1.5	2023/11/15	82,500	89,339	1,437,468
1.75% DENMARK GOVT		1.75	2025/11/15	81,500	92,486	1,488,102
3% DENMARK GOVT		3.0	2021/11/15	90,000	96,525	1,553,087
4.5% DENMARK GOVT		4.5	2039/11/15	164,400	314,464	5,059,730
小計	—	—	—	—	—	13,403,222
(シンガポール)				千シンガポールドル	千シンガポールドル	
1.75% SINGAPORE GOVT	国債証券	1.75	2022/4/1	32,200	32,344	2,584,357
2.125% SINGAPORE GOVT		2.125	2026/6/1	11,620	11,940	954,081
2.25% SINGAPORE GOVT		2.25	2036/8/1	9,130	9,564	764,210
2.625% SINGAPORE GOVT		2.625	2028/5/1	26,400	28,237	2,256,171
2.75% SINGAPORE GOVT		2.75	2046/3/1	16,780	18,917	1,511,529
3% SINGAPORE GOVT		3.0	2024/9/1	32,300	34,317	2,741,990
3.375% SINGAPORE GOVT		3.375	2033/9/1	14,180	16,733	1,337,032
小計	—	—	—	—	—	12,149,373
合計	—	—	—	—	—	38,818,984

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨てています。

## ■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第89期～第94期
(a) 信託報酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	29円 (28) (0) (1)
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ) ( そ の 他 )	1 (1) (0) (0)
合計	30

(注1) 左記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率

(b) その他費用は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

その他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目毎に円未満は四捨五入しています。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド・グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド

形態／表示通貨	ルクセンブルグ籍外国投資信託／円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主に高配当利回りの世界（新興国を含めます。）の公益株※に投資し、安定的な収益分配を行うこと、また長期的な元本の成長を目指すことを目的として運用を行います。</li> <li>※電力、ガス、水道、電話、通信、運輸、廃棄物処理、石油供給などの企業</li> <li>・上場株式への分散投資を基本とします。</li> <li>・原則として為替ヘッジを行い、為替変動の影響を抑えます。</li> </ul>
関係法人	<p>管 理 会 社：ピクテ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ） エス・エイ</p> <p>投資顧問会社：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ</p> <p>保管受託銀行：ピクテ・アンド・シー（ヨーロッパ） エス・エイ</p> <p>登録・名義書換事務代行会社、管理事務代行会社、支払事務代行会社：ファンドパートナー・ソリューションズ（ヨーロッパ） エス・エイ</p>
主な費用	<p>管理報酬：純資産総額の年率0.35%</p> <p>サービス報酬：純資産総額の年率0.1%</p> <p>保管受託銀行報酬：純資産総額の年率0.15%</p> <p>※その他、信託財産に課される税金、弁護士への報酬、監査費用、有価証券等の売買に係る手数料等の費用が信託財産から支払われます。</p>
決算日	毎年12月31日

■投資有価証券およびその他の純資産明細表（2019年12月31日現在）

銘柄	通貨	数量	時価(米ドル)	純資産に対する 比率(%)
<b>公認の金融商品取引所に上場されているまたは他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券</b>				
<b>株式</b>				
<b>オーストラリア</b>				
APA GROUP -STAPLED SECURITIES-	AUD	224,942.00	1,792,822.87	0.38
			1,792,822.87	0.38
<b>ブラジル</b>				
CEMIG MINAS GERAIS PFD	BRL	276,002.00	943,116.92	0.20
ENGIE BRASIL	BRL	167,650.00	2,123,946.38	0.45
NEOENERGIA	BRL	439,800.00	2,729,732.96	0.58
SABESP	BRL	91,900.00	1,397,403.24	0.30
			7,194,199.50	1.53
<b>カナダ</b>				
ALGONQUIN POWER & UTILITIES	CAD	303,411.00	4,260,354.96	0.91
BCE	CAD	43,308.00	2,001,200.65	0.43
EMERA	CAD	135,031.00	5,717,041.59	1.22
ENBRIDGE	CAD	209,767.00	8,290,895.83	1.77
FORTIS INC	CAD	46,958.00	1,937,145.85	0.41
PEMBINA PIPELINE	CAD	37,041.00	1,366,003.13	0.29
TC ENERGY	CAD	60,674.00	3,202,722.92	0.69
			26,775,364.93	5.72

銘柄	通貨	数量	時価(米ドル)	純資産に対する 比率(%)
<b>ケイマン諸島</b>				
ENN ENERGY HOLDINGS	HKD	89,400.00	979,865.43	0.21
			979,865.43	0.21
<b>チリ</b>				
ENEL AMERICAS	CLP	24,397,511.00	5,406,340.50	1.16
			5,406,340.50	1.16
<b>中国</b>				
CHINA YANGTZE POWER 'A'	CNY	1,345,383.00	3,539,918.16	0.76
			3,539,918.16	0.76
<b>フランス</b>				
ELECTRICITE DE FRANCE	EUR	71,831.00	809,767.82	0.17
ENGIE	EUR	330,387.00	5,394,275.46	1.15
			6,204,043.28	1.32
<b>ドイツ</b>				
E.ON	EUR	669,426.00	7,144,512.17	1.53
R.W.E.	EUR	485,497.00	14,879,711.11	3.18
TELEFONICA DEUTSCHLAND HOLDING	EUR	663,785.00	1,922,076.03	0.41
			23,946,299.31	5.12
<b>ギリシャ</b>				
HELLENIC TELECOMMUNICATION ORGANIZATIONS	EUR	53,446.00	847,465.96	0.18
			847,465.96	0.18
<b>香港</b>				
CLP HOLDINGS	HKD	499,000.00	5,305,865.94	1.14
			5,305,865.94	1.14
<b>イタリア</b>				
ATLANTIA	EUR	393,977.00	9,227,154.09	1.98
ENEL	EUR	2,110,734.00	16,812,470.80	3.61
TERNA RETE ELETTRICA NAZIONALE	EUR	1,178,978.00	7,892,626.25	1.69
			33,932,251.14	7.28
<b>マレーシア</b>				
TENAGA NASIONAL	MYR	669,900.00	2,208,802.16	0.47
			2,208,802.16	0.47
<b>オランダ</b>				
KONINKLIJKE KPN	EUR	1,087,280.00	3,205,626.10	0.69
			3,205,626.10	0.69
<b>ポルトガル</b>				
EDP - ENERGIAS DE Portugal	EUR	918,354.00	3,982,646.00	0.85
			3,982,646.00	0.85
<b>スペイン</b>				
IBERDROLA	EUR	695,956.00	7,254,520.90	1.55
			7,254,520.90	1.55

銘柄	通貨	数量	時価(米ドル)	純資産に対する 比率(%)
<b>イギリス</b>				
NATIONAL GRID	GBP	1,593,699.00	19,998,654.29	4.29
SCOTTISH & SOUTHERN ENERGY	GBP	485,380.00	9,304,988.94	1.99
			29,303,643.23	6.28
<b>アメリカ合衆国</b>				
AES	USD	104,060.00	2,081,200.00	0.45
ALLETE	USD	12,808.00	1,030,147.44	0.22
ALLIANT ENERGY	USD	117,336.00	6,365,478.00	1.36
AMEREN CORPORATION	USD	173,339.00	13,236,166.04	2.83
AMERICAN ELECTRIC POWER	USD	189,295.00	17,803,194.75	3.82
AMERICAN WATER WORKS	USD	57,006.00	7,009,457.76	1.50
CENTERPOINT ENERGY	USD	166,643.00	4,466,032.40	0.96
CMS ENERGY	USD	229,186.00	14,305,790.12	3.06
DOMINION ENERGY	USD	204,314.00	16,739,446.02	3.58
DTE ENERGY	USD	67,540.00	8,694,424.20	1.86
DUKE ENERGY	USD	100,434.00	9,125,433.24	1.95
EDISON INTERNATIONAL	USD	178,690.00	13,280,240.80	2.84
ENTERGY	USD	135,822.00	16,196,773.50	3.47
EVERSOURCE ENERGY	USD	148,953.00	12,531,415.89	2.68
EXELON	USD	338,552.00	15,431,200.16	3.30
FIRSTENERGY	USD	242,109.00	11,718,075.60	2.51
HEALTHCARE TRUST OF AMERICA 'A'	USD	151,625.00	4,566,945.00	0.98
KINDER MORGAN 'P'	USD	102,623.00	2,165,858.42	0.46
NEXTERA ENERGY	USD	88,727.00	21,429,345.04	4.60
NISOURCE	USD	75,946.00	2,075,604.18	0.44
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GROUP	USD	219,337.00	12,839,987.98	2.75
SEMPRA ENERGY	USD	120,506.00	18,192,790.82	3.90
SOUTHERN COMPANY	USD	218,289.00	13,800,230.58	2.95
UNION PACIFIC	USD	58,978.00	10,676,787.34	2.29
VISTRA ENERGY	USD	62,457.00	1,424,644.17	0.30
WEC ENERGY GROUP	USD	108,728.00	10,006,237.84	2.14
WILLIAMS COMPANIES	USD	199,197.00	4,689,097.38	1.00
XCEL ENERGY	USD	268,064.00	16,888,032.00	3.62
			288,770,036.67	61.82
<b>投資有価証券合計</b>			<b>450,649,712.08</b>	<b>96.46</b>
現金預金			16,207,445.95	3.47
その他の純資産			324,742.51	0.07
<b>純資産合計</b>			<b>467,181,900.54</b>	<b>100.00</b>

## ■運用計算書および純資産変動計算書

2019年12月31日に終了した期間  
(単位：米ドル)

<b>期首現在純資産額</b>	<b>53,618,813.53</b>
<b>収益</b>	
配当金、純額	4,381,089.45
預金利息	9,754.68
	<hr/>
	4,390,844.13
<b>費用</b>	
管理報酬および投資顧問報酬	626,633.75
保管報酬、銀行手数料および利息	418,729.23
管理事務費用、サービス報酬、監査費用およびその他の費用	206,269.60
年次税	23,302.33
取引費用	299,374.46
	<hr/>
	1,574,309.37
<b>投資純利益／(損失)</b>	<b>2,816,534.76</b>
<b>実現純利益／(損失)</b>	
－投資有価証券売却	3,085,739.45
－外国為替	294,397.39
－為替予約取引	(7,260,165.88)
<b>実現純利益／(損失)</b>	<b>(1,063,494.28)</b>
以下に係る未実現純評価利益／(損失)の変動：	
－投資有価証券	29,415,392.93
－為替予約取引	322,558.92
<b>運用による純資産の増加</b>	<b>28,674,457.57</b>
受益証券発行手取額	423,254,001.16
受益証券買戻費用	(26,408,527.31)
支払分配金	(11,738,014.73)
再評価差額	(218,829.68)
<b>期末現在純資産額</b>	<b>467,181,900.54</b>